

公認
サンデーレース
仕様車の
完成だっ!

トリアルロードスター
デビュー戦を4位で飾る!!

車高調整式サスももちろん公認済み。フロントは10kg/輪、リヤは8kg/輪のオリジナルスプリングをセッティング。Wウィッシュボーンということもありますが、ショックの減衰力セッティングが絶妙なのでとってもしなやかだ。



ボアを81φに拡大して排気量を1722ccにアップ。スポーツインジェクションキットなどで160psを絞り出している。そのドライビングフィールに乗り慣れたB6の面影はない。フラットな出力特性で扱いやすさも最高だ。サーキットなのでエアクリナーボックスは取り外してファンネルから吸気する。



室内はサーキットの必需品、フルバケ(レカロSP-G)、6点式ロールバーが装備されている。ボディアカラーに合わせたステアリングはピクトリアポランテ、シートベルトはマニア好みのパイロテクトだ。



昨年、開瀬サーキットで開催していたOPT2CUPにもはるばる大阪から参加していたマッキー牧原は、今年のOPT2トロフィーにも全戦参加という目標を立てている。そのために作ったサンデーレース仕様車が「トリアルロードスター」なのだ。写真を見ればわかるように、いかにもサーキットが似合いそうなハテナベインディングだ。ボディにベインディングされたAPEXのロゴマークは、このロードスターのメインスポンサーで、



数日前にシェイクダウンテストを終えたばかりにもかかわらず、デビュー戦を4位という好成績で飾った。マッキーはこのマシンで今年OPT2トロフィー全戦エントリーを目指す。

その他にも、横浜ゴム、レイズ、エスケーサンヨーなどといったスポンサーが付いている。「エエツツ/サンデーレースのマシンにスポンサー?」と驚くのもムリはない、でもホントにスポンサーなのだ。時代がサンデーレースに注目しているという証拠なのだ。ま、それはそれとして、このロードスターはエンジンからサス、室内にいたるまですべてのチューニング箇所が改造申請済みの完全公認車なのだ。



「今日のレースのために急いで作った甲斐があつたぞ」とマッキーにっこり。

「サンデーレースに楽しく参加するためにチューニングし、さらにストリートでも安心してドライブできるようにチューニング箇所をすべてについて公認を取得する」というコンセプトの元に企画・制作されたサンデーレース・マッキー牧原の愛車なのだ。ベースのB6は、78φから81φにボアアップ1722ccに、ピストンは4A-Gのものを使用している。圧縮比は10.9、カムはIN/EX共272度。SK製45φのスロットルボディを使ったオリジナルのスポーツインジェクションKIT、燃料制御はVPC&FCONT、RSRのタコ足、アベックスのメガホンマフラーで推定160psを発生する。

懐かしいキャブ仕様の味があるハイパワーエンジンに仕上がっていて「B6でもやればできるんじゃない」という感じ。サスペンションはオリジナルの車高調整だが減衰力はオリジナル設定だ。絶妙な減衰力設定のおかげでF10kg/mm、R8kg/mmというハードなスプリングだけど乗り心地は「ホントに10kg/mmもあるのかなあ」なんて思うほどすくすくしなやかだ。乗りやすさと戦闘力というのは、なかなか両立しないものだけこのロードスターはすくすく高い次元で両立している。

その完成度の高さはデビュー戦となったT-1、T-2混走で行われた今回のレースを総合9位、クラス4位で飾ったことからわかる。しかもマッキーにとっては5年ぶりの中山サーキットだったのだから。

BEST LAP賞 N-2A/N2-A'

19才 滋賀県
松井隆之くん

協栄
スポーツ
レビン
1分8秒868



(共栄スポーツの) 社長いつでもかかてきなさい!

「このサンデーレースに出るのは今日で6回目です。今まででサイコーに良く走れました。大きな仕様変更はしていませんけど、ホイールアライメントを少し変えてみたら、それがバッチリ決まっています。普段は峠を走って感じですね。普段は峠を走っています。比較山なんかよく行きますよ。マルカツのバトルロイヤルは初心者から上級者までみんな楽しんでるからいいと思います。中山サーキットではNCHKというのが最高レベルのサンデーレースだと思ってる。出場しようかなと考えているんですけど僕なんかじゃいいと10位以内に入れるかどうかでしようからね」

BEST LAP賞 N-2B

26才 広島県
大元敏嗣くん

福山オート
ハウスヒロ
CR-X
1分7秒273



今回の受賞はみなさんのおかげです

「中山サーキットは、2、3回走ったことありますがバトルロイヤルに出たのは初めてです。でも今日はとても楽しかった、みんなのレベルも高いし、峠も楽しいけどサンデーレースはもっと楽しいですね。今回OPT2トロフィーをもらったのは、福山オートハウスヒロ、の中川社長とメカの今井君のおかげですよ。この車はサンデーレース仕様です。エンジンはノーマルですけどサスセッティングは気合入ってますよ。最後に一言いいですか? 福山でレースをやってみたい人は、オートハウスヒロへどうぞ。色いろいろ相談に乗ってくれますよ」

BEST LAP賞 T-1/T-2/SUPER-T

26才 大阪府
森川進くん

日石
プラパール壘
RX-7
1分7秒397



チョット調子わるかったけど、こんどは見せるぜ!

「今日は調子悪くって、ちょっと恥ずかしいタイムしか出なかったんですけど、まあ勝てたしOPT2トロフィーもいただいたし、うれしいです。(OPT2トロフィーについて)こんなのがあると張り合いがあつていいですよ。一年NCHKでシリーズチャンプを取って勝負する相手がなくなつたんでマルカツのバトルロイヤルに出ることにしたんです。結構レベルも高いしおもしろいですね。実は、サンデーレースの他にも本物レース(T&Sサーキット、ユノスロードスターレース)にも出ているんですよ。えっ!? 日石プラパール壘ですか? 僕のスポンサーでいつもお世話になつていんですよ」

OPTION2 Trophy Rd1 第2戦のお知らせは100ページをらんぐたい。